

国立第二小学校の取組紹介

体力づくりの取組

体育主任・体育的行事委員長

① 運動会の取組

今年度の運動会は以下のねらいのもと行います。

- ◎学校や学年の一員として、みんなで一つの目標に向かって努力し、成し遂げようとする態度を育み、子供一人一人の自己肯定感を育成する。
- 安全な行動や規律ある集団行動を日常生活と結びつけながら体得させるとともに、運動や表現することに親しむ態度を育成する。
- 種目や係の仕事に対して主体的に参加したり、応援しあったりする活動を通して、高学年を中心にみんなで励まし合いながら自分たちで自慢の運動会を作り上げたという喜びや手ごたえを実感させる。
- 日常の体育学習と他の教育活動との総合的な発表の場とし、一体感をもって取り組む学校の姿、子供の姿を公開し伝える。

上記のねらいを達成するため、運動会当日に向けて、各学年の担任を中心に教職員が子供たちと真剣に向き合いながら準備をしています。そして、クラスごとに話し合った意見をもとに代表委員会で決定した今年度の運動会のスローガン「緑の舞台で仲間と団結」のもと、二小の自慢である緑の舞台で子供たち一人一人が輝けるよう、仲間と励まし合い団結することを目指して日々練習に取り組んでいます。

子供たちにとってかけがえのない運動会を作り上げるため、教職員一同精一杯力を尽くしていきます。保護者の皆様には、準備や片付け等、力をお借りすることがあると思いますが、どうぞよろしくお願い致します。

② 体力測定と測定結果の活用

本校では昨年度、「体力向上に向けて、体を進んで動かす児童の育成」をテーマに研究を進め、運動の日常化や「できる・わかる授業」の体育・保健学習の充実を中心に体力づくりを進めてきました。

前年度の体力テストでは、走力(50m走)と、持久力(20mシャトルラン)に課題が見られました。そこで、子供たちの持久力を克服するための体育学習や日常的な運動を進めてきました。

今年度5月7日に行われた体力測定の結果を通して、これまで、取り組んできた体育学習や日常的に取り組んだ運動の結果や課題、学校としての課題や一人一人の課題について検証していきたいと考えています。

体力測定の内容は、【握力】【50m走】【ソフトボール投げ】【反復横とび】【20mシャトルラン】
【立ち幅跳び】【上体そらし】【長座体前屈】の8種類です。

今年度は、子供たちの運動量を増やす取組をしていきます。持久走旬間では、全校児童合わせてどれだけの距離を走ったのかを毎日昼の放送で発表したり、短なわ集会では、一人一人に具体的な目標をもたせたりするなど、子供たちが日常的に運動に取り組めるようにしていきます。

③水泳指導について

6月22日（月）より、水泳指導が始まります。

本校では、一人一人の児童が自己の能力に応じた課題をもち、練習を工夫し、互いに協力して学習を進めながら、水に親しみ、水泳の楽しさを味わい、泳ぐ力を身に付けていけるように指導していきます。

各学年、次の内容を中心に指導します。

低学年 ○水遊び…水につかる。移動する。浮く潜る遊び…水に浮く。潜る。水中で息を吐く。

中学年 ○浮き方やけのび、補助具を使ってのキックストローク、呼吸しながらの泳ぎに慣れる。

高学年 ○水泳運動の楽しさや喜びに触れ、技能を身に付ける。クロール、平泳ぎで長く泳ぐ。

水泳の時間数は各学年10時間程度です。授業以外にも夏季水泳で子供たちが目標をもち、泳力に応じた指導をしていきます。

水泳のある日には、ご家庭で健康観察（体温を測る等）をよく行い、安全にできるよう、ご配慮ください。

また、水泳は可能であるが、指導内容に配慮を要するお子さんにつきましては、指導者並びに、他の児童が認識できるよう、保護者との相談の上、水泳帽の色を赤くするなどお願いしています。詳しくは後日配布される「水泳指導で配慮を要する児童について」をご覧ください。

いじめ防止の取組

生活指導主任

「国立第二小学校いじめ防止基本方針」に基づき全教職員でいじめ防止の取組を行っています。日常の授業を通じて道徳、人権教育の充実を図ったり、代表委員会による議題ポストを活用した相談活動や、日常からのあいさつ運動によって信頼できる関係づくりをすすめたりして、絶対に「いじめ」を起こさせない未然防止に努めています。また「いじめ対策委員会」を中心に早期発見、対応の体制も整備しています。

6月は「ふれあい月間」です。全ての児童が友達を大切にして、より楽しい学校生活にしていくことをめざします。

道徳教育の取組

道徳教育推進員

6月27日（土）に道徳授業地区公開講座を実施いたします。日頃より子供たちの豊かな心を育むために道徳教育の充実に取り組んでいます。当日は、道徳の授業のご参観、講演会と意見交換会を通して、保護者の方、地域の方とさらに連携を深める機会といたします。今回の道徳授業地区公開講座では、全クラスとも、人を思いやる気持ちや身近な人に親切にすることについて話し合いを深めます。相手の立場になって考え温かく接することができるような心を育て、お互いに思いやり、思いやられるような温かい経験を積み重ねていけるように取り組んでいきます。